

数学

出題傾向の分析と 合格への対策

●出題傾向と内容

本年度の出題数は、大問8題、設問数にして28題であった。

出題内容は、①が、式の計算、式の値、平方根と平方数、因数分解、②は、方程式の応用問題、③は、角度、④は、確率、⑤は、平面図形の計量問題、⑥は、空間図形の計量問題、⑦は、図形と関数・グラフの融合問題、⑧は、数列の和の求め方であった。全般に、難易度の高い問題ではないが、基礎力を利用した思考力や計算力を問われる問題で構成されている。

✓学習のポイント

まず、教科書レベルの基本事項を確実に理解し、基本問題が解けるように解法を身につけよう。その後、基本から標準レベルの問題まで数多く解いて、解法を使えるようにすることが重要である。また、日頃から、計算の工夫を心がけ、速く正確に解くことができるようにしておこう。

●2024年度の予想と対策

来年度も、出題内容・分野と問題の質に大きな変化はないと思われる。例年出題される図形・関数に関する問題、確率の問題は必ず対策をしておきたい。

まず、基本問題はすぐに解けるような勉強をしたうえで、応用問題・融合問題などのいろいろな問題を、数多く解いておきたい。解法を利用する練習を数多くすることで、いろいろな問題に対応できる応用力、柔軟な思考力をつけることが重要である。また、計算問題が少ないかわりに、答えを導くのに計算力を問われる問題が多くなっている。日頃から、計算問題は丁寧に学習して、速く正確な計算力を身につけることを心がけよう。

また、マークシート形式の解答方法に慣れておくことが必要である。過去問を利用して演習しておこう。

▼年度別出題内容分類表 ……

出題内容		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
数と式	数の性質	○				
	数・式の計算	○	○	○	○	○
	因数分解		○	○		○
	平方根	○	○		○	○
方程式・不等式	一次方程式	○		○	○	○
	二次方程式	○	○	○		
	不等式					
	方程式・不等式の応用	○		○	○	○
関数	一次関数	○	○	○	○	○
	二乗に比例する関数	○	○	○		○
	比例関数				○	
	関数とグラフ	○	○	○	○	○
図形	グラフの作成					
	平面図形	角	○		○	○
		合同・相似				
		三平方の定理	○	○	○	
		円の性質	○	○	○	○
	空間図形	合同・相似				
		三平方の定理	○	○		○
		切断				
	計量	長さ	○		○	○
		面積	○	○	○	○
		体積	○	○	○	○
		証明				
統計	場合の数			○		
	確率	○	○	○	○	○
	統計・標本調査	○				
	融合問題	図形と関数・グラフ	○		○	○
融合問題	図形と確率	関数・グラフと確率	○	○		
		その他				
	その他	○	○		○	○

武南高等学校



出題傾向の分析と 合格への対策

●出題傾向と内容

大きな変更はなく、リスニング問題、長文読解問題2題、語句補充・選択問題、対話文問題、語句整序問題の計6題の40問が出題された。解答はマークシート方式である。

語句選択問題、語句整序問題では、標準レベルを超えるものではないが、語句整序問題では、組み立てに注意が必要な問題も含まれている。正確で幅広い文法知識が要求されていると言えるだろう。対話文では、様々な場面の会話で頻出するフレーズが問われた。

2題の長文読解はそれぞれの設問形式が異なり、設問が単語補充のみと、総合問題形式となっている。指示語を問う設問もあるので、英文を正確に読み進めていく力が試される出題になっている。

✓学習のポイント

基本的な文法や構文を中心に、ミスをしないうように努めよう。話の筋や展開を理解しながら、さまざまな形式の長文を読んで、読解力を高めよう。

●2024年度の予想と対策

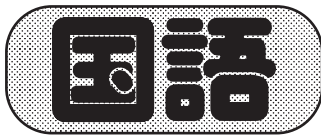
出題形式や内容に若干の変化が生じる可能性はあるが、全体の分量・難易度の変化は大きくはないと思われる。リスニング対策として、毎日英語を聞く習慣をつけよう。文法問題の対策として、まずは基本的な文法事項をよく復習し、理解を確実にしておくことよい。

長文問題に対応するため、単語や熟語をよく復習しよう。話の流れをつかみながら、より速く、より正確に読み取れるように練習をしよう。過去の問題を解いて時間配分のコツをつかみ、マークシート方式の解答にも慣れておくことが大切。

▼年度別出題内容分類表 ……

出題内容		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
話し方・聞き方	単語の発音					
	アクセント					
	くぎり・強勢・抑揚					
	聞き取り・書き取り	○	○	○	○	○
語い	単語・熟語・慣用句			○	○	○
	同意語・反意語					
	同音異義語					
読解	英文和訳(記述・選択)	○	○		○	○
	内容吟味		○	○		
	要旨把握			○	○	○
	語句解釈	○	○	○	○	○
	語句補充・選択	○	○	○	○	○
	段落・文整序					
	指示語			○		○
	会話文	○	○	○	○	○
文法・作文	和文英訳					
	語句補充・選択	○	○	○	○	○
	語句整序	○	○	○	○	○
	正誤問題					
	言い換え・書き換え					
文法事項	英問英答					
	自由・条件英作文					
	間接疑問文		○			
	進行形					
	助動詞	○		○	○	○
	付加疑問文					
	感嘆文					
	不定詞	○	○	○	○	○
	分詞・動名詞		○	○		○
	比較		○	○	○	
	受動態	○			○	
	現在完了				○	
	前置詞	○	○	○	○	
	接続詞				○	○
	関係代名詞	○	○		○	○

武南高等学校



出題傾向の分析と 合格への対策

●出題傾向と内容

本年度も、論理的文章と文学的文章の読解問題が2題、古文の問題が1題、知識問題が1題の、大問4題の構成であった。解答形式はマークシート方式である。

論理的文章では、内容や長さは標準的だが、文脈把握、内容吟味を中心に筆者の考えを的確につかむ必要がある。文学的文章では、情景理解や登場人物の心情に関する設問を中心に出题されている。

古文は『古本説話集』からの出題。口語訳、内容真偽などが出題された。

知識問題は、四字熟語、品詞、文学史などから出題された。総合的な国語力が試される内容である。



学習のポイント

論説文では言い換え表現に注意して、文脈をつかもう！小説では細かな描写を丁寧に読んで、心情をつかもう！

●2024年度の予想と対策

今後も現代文の読解問題を中心に出题されるものと思われる。論説文と小説からの出題が主であるが、さまざまなジャンルの文章に慣れておくことが大切である。過去問を用いて、的確な読解力と、まぎらわしい選択肢を見極める力を養っておきたい。

古文は全体の流れや要旨をとらえられるようにするとともに、基本的な古語や文法の知識を身につけておくとういだろう。

文法、文学史、漢字や熟語などの知識問題は、単独、あるいは読解問題とともに出題されているので、基本的な知識は必要不可欠である。特に漢字は、同音異義語に関する問題を繰り返し練習しておこう。

▼年度別出題内容分類表 ……

出題内容		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年
内容 の 分 類	主 題 ・ 表 題					
	大 意 ・ 要 旨	○	○	○	○	○
	情 景 ・ 心 情	○	○	○	○	○
	内 容 吟 味	○	○	○	○	○
	文 脈 把 握	○	○	○	○	○
	段落・文章構成					
	指示語の問題					○
	接続語の問題		○	○		○
	脱文・脱語補充	○	○	○	○	○
	漢字の読み書き	○	○	○	○	○
	筆順・画数・部首					
	語句の意味	○	○	○	○	○
	同義語・対義語				○	
	熟 語	○				○
	ことわざ・慣用句	○	○	○		○
問 題 文 の 種 類	短 文 作 成					
	作文(自由・課題)					
	そ の 他					
	文 と 文 節					
	品 詞 ・ 用 法		○	○		○
	仮 名 遣 い					
	敬語・その他	○				
	古 文 の 口 語 訳	○	○	○	○	○
	表 現 技 法	○	○			
	文 学 史	○	○	○	○	○
	論説文・説明文	○	○	○	○	○
	記録文・報告文					
	小説・物語・伝記	○	○	○	○	○
	随筆・紀行・日記					
	詩					
韻 文	和歌(短歌)		○			
	俳句・川柳					
	古 文	○	○	○	○	○
漢 文	漢 文 ・ 漢 詩					

武南高等学校